

# 1 章 基本事項

- 1.1 適用範囲
- 1.2 数量計算方法
- 1.3 構造物の数量から控除しないもの
- 1.4 構造物数量に加算しないもの
- 1.5 数量計算の単位及び数位
- 1.6 設計表示単位及び数位
- 1.7 図面表示単位
- 1.8 単位体積質量
- 1.9 数量の算出

# 1章 基本事項

## 1.1 適用範囲

土木工事に係る工事数量の計算等にあたっては、本要領を適用する。

## 1.2 数量計算方法

数量の単位は、計量法によるものとする。

長さ・面積・断面積等の計算は数学公式によるほか、スケールアップ、プランメーター等、平均面積（断面）法により行うものとする。また、CADソフトによる算出結果について、適宜結果の確認をした上で適用できるものとする。

算式計算の乗除は、記載の順序によって行ない、四捨五入して位止めするものとする。

1. 数量の単位は、すべて計量法によるものとする。
2. 長さの計算  
長さの計算は数学公式によるほか、スケールアップによることができる。  
スケールアップによるときは、2回以上の実測値の平均値とする。
3. 面積の計算
  - (1) 面積の計算は数学公式によるほか、3斜誘致法、又はプランメーターによって算出する。  
プランメーター等を使用するときは、3回以上測ったもののうち、正確と思われるもの3回の平均値とする。
  - (2) 面積計算で各法長が一定でないときは、両辺長を平均したものにその断面間の距離を乗ずる平均面積法により算出する。
  - (3) 上記（1）、（2）によることを原則とするが、CADソフトによる算出結果について、適宜結果の確認をした上で適用できるものとする。
4. 体積の計算  
体積の計算は数学公式によるほか、両断面積の平均数量に距離を乗じる平均断面法により算出する。
5. 構造物の計算に用いる角度は「分」までとし、円周率、法長、乗率、三角関数及び弧度は四捨五入して小数第3位とする。
6. 算式計算の乗除は、記載の順序によって行ない、分数は約分せず分子分母にその値を求めた後に除法を行なうものとし、四捨五入により位止めするものとする。

### 1.3 構造物の数量から控除しないもの

構造物中の鉄筋・水抜き穴等で、その容積又は面積が僅少なものは、構造物の数量から控除しなくてよいものとする。

次に掲げる種類の容積または面積は、原則として構造物の数量から控除しなくてよいこととする。

1. コンクリート中の鉄筋・鋼矢板・土留材等
2. コンクリート中の基礎杭頭
3. コンクリート中の支承座面の箱抜
4. 床版コンクリート中の主桁上フランジ
5. 鋼材中のボルト孔及び隅欠き
6. コンクリート構造物の面取り及び水切
7. コンクリート構造物の伸縮継目の間隔及び止水板
8. コンクリート構造物内の内径30cm以下の管類、水抜孔等
9. 基礎材（均しコン含む）中の径30cm以下の杭及び胴木
10. 法沿い堅排水工、地下排水工等の容積及びこれに類似のもの
11. コンクリート構造物中のモルタル注入孔及び埋込金具等の容積
12. 舗装工、床版工中の1箇所1.0 m<sup>2</sup>未満の建造物
13. 盛土中で現地盤線以上の断面積が1.0 m<sup>2</sup>未満の建造物
14. ガードレール、ガードパイプ等防護柵の支柱の箱抜き
15. その他面積又は体積が前項に示す値以下で全体数量に及ぼす影響が僅少なものであるが、ただし、現場打杭及び杭頭部の結合方式方法Aの場合のフーチングコンクリートについては、控除する。
16. 上記1～15に準ずるものと判断されるもの

### 1.4 構造物の数量に加算しないもの

施工時において、発注者が不相当と認めて解体・除去を命じた構造物、材料の損失等については、構造物数量には加算しないものとする。

施工時に数量を算出する必要がある場合、次に掲げる内容については、構造物の数量に加算しないものとする。

1. 品質・形状等が不相当と発注者が認め、解体・除去を命じた構造物
2. 型枠の余裕面積
3. コンクリート・鉄筋等材料の損失量
4. 鉄筋の組立・据付に使用したタイクリップ等
5. 仮締切、支保、足場工等における仮設基礎コンクリート等
6. 上記1～5に準ずるものと判断されるもの

## 1.5 数量計算の単位及び数値

数量計算に用いる単位及び数値は、出来形管理値を参考に別途定めるものとする。

数量計算に用いる単位及び数値は表－1～3のとし、数値以下の数値は、有効数値1位(有効数値2位を四捨五入)を数値とするものとする。

なお、表にないものは表－1に準ずるものとする。

表－1 数量計算の単位及び数値一覧表

計 算 書 名	種 別	単 位	数 位	摘 要
土 工 量	距 離	m	小数位以下1位止	2位四捨五入
	高 幅	m	" 1 "	2 "
	断面積	m <sup>2</sup>	" 1 "	2 "
	平均断面積	m <sup>2</sup>	" 2 "	3 "
	土 量	m <sup>3</sup>	" 1 "	2 "
法 面 積	距 離	m	小数位以下1位止	2位四捨五入
	平均法	m	" 1 "	2 "
	面積	m <sup>2</sup>	" 2 "	3 "
コンクリートブロック (石)積(張)面積	距 離	m	小数位以下1位止	2位四捨五入
	平均法	m	" 1 "	2 "
	面積	m <sup>2</sup>	" 2 "	3 "
	面積	m <sup>2</sup>	" 1 "	2 "
コンクリート・ アスファルト 体積	幅	m	小数位以下2位止	3位四捨五入
	高	m	" 2 "	3 "
	体積	m <sup>3</sup>	" 1 "	2 "
型 枠 面 積	幅	m	小数位以下2位止	3位四捨五入
	高	m	" 2 "	3 "
	面積	m <sup>2</sup>	" 1 "	2 "
鉄 筋 質 量	φ 単位	mm	整数位	1本当り質量
	質量	kg/m	小数位以下3桁 有効数字3桁	は小数2位止 四捨五入 1位四捨五入
足 場 ・ 支 保	質 量	kg	整数位止	1位四捨五入
	幅	m	小数位以下1位止	2位四捨五入
	高	m	" 1 "	2 "
粗 朶 沈 床 等 面 積	距 離	m	小数位以下1位止	2位四捨五入
	幅	m	" 1 "	2 "
	面積	m <sup>2</sup>	" 1 "	2 "
舗 装 面 積	距 離	m	小数位以下2位止	3位四捨五入
	幅	m	" 1 "	2 "
	面積	m <sup>2</sup>	" 1 "	2 "
区 画 線	延 長	m	小数位以下2位止	3位四捨五入
	長	m	小数位以下1位止	2位四捨五入
ト ン ネル 断 面 積	幅	m	小数位以下2位止	3位四捨五入
	高	m	" 2 "	3 "
	断面積	m <sup>2</sup>	" 2 "	3 "
	面積	m <sup>2</sup>	" 1 "	2 "
鋼 材 質 量	幅	m	小数位以下3位止	4位四捨五入
	高	m	" 3 "	4 "
	質量	kg	" 3 "	4 "
ボ ル ト 質 量	質 量	kg	整数位止	1位四捨五入
	単位質量 本質量	g/本 kg	整数位 整数位止	1位四捨五入
塗 装 面 積	幅	m	小数位以下3位止	4位四捨五入
	高	m	" 3 "	4 "
	断面積	m <sup>2</sup>	" 3 "	4 "
	面積	m <sup>2</sup>	" 1 "	2 "

表-2 鋼板の質量

計算順序	計算方法	結果のけた数
基本質量 kg/mm/m <sup>2</sup>	7.85 (厚さ/mm、 面積/m <sup>2</sup> の質量)	
単位質量 kg/m <sup>2</sup>	基本質量 (kg/mm/m <sup>2</sup> ) ×板の厚さ (mm)	有効数字4けたの数値に丸める。
面積 m <sup>2</sup>	幅 (m) ×長さ (m)	有効数字4けたの数値に丸める。
1枚の質量 kg	単位質量 (kg) ×面積 (m <sup>2</sup> )	有効数字3けたの数値に丸める。 ただし、100~999kgは少数第1位 1,000kgをこえるものはkgの整数 値に丸める。

表-3 平鋼の質量

計算順序	計算方法	結果のけた数
基本質量 kg/cm <sup>2</sup> /m	0.785 (断面積1cm <sup>2</sup> 長さ1m の質量)	
単位質量 kg/m	基本質量 (kg/cm <sup>2</sup> /m) ×断面積	有効数字3けたの数値に丸める。
断面積 cm <sup>2</sup>	幅 (mm) ×厚さ (mm) ×1/100	有効数字4けたの数値に丸める。
1枚の質量	単位質量 (kg/m) ×長さ (m)	有効数字3けたの数値に丸める。 ただし、100~999kgは少数第1位 1,000kgをこえるものはkgの整数 値に丸める。

ただし、「建設省土木構造物標準設計」（以下標準設計という。）に記載されている単位当り数量については、記載されている数値を使用するとともに、作業土工等で単位当りの数量を算出する場合は「標準設計」に記載されている数量表示に基づき算出するものとする。

## 1.6 設計表示単位及び数値

### 1. 設計表示単位及び数値

設計表示単位数量は、検収区分ごとに定められた単位に、数量計算で求めた数量に応じて別表-1に定める数値に四捨五入して求めるものとする。  
なお、設計表示数値に満たない数量の変更は設計変更の対象としないものとする。

- (1) 設計表示単位は、検収区分ごとに別表-1に定める単位により算出する。
- (2) 設計数量が設計表示数値に満たない場合及び、工事規模、工事内容等により、設計表示数値が不相当と判断される場合は(小規模工事等)有効数値第1位の数量設計表示数値とする。
- (3) 別表-1以外の項目について、設計表示単位及び数値を定める必要が生じたときは工事規模、工事内容等を勘案して適正に定めるものとする。
- (4) 設計表示単位及び数値の適用は各細別毎を原則とし、工種・種別は1式を原則とする。

### 2. 数量の丸め

検収区分の内訳数量の丸め方法は、設計表示単位の1位下位の単位で丸めるものとし、調整は内訳内の最大数量で調整するものとする。

[別表-1]

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
土工	掘削工	掘削(土砂)	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
土工		掘削(岩)	m3	10	
土工	(路体・路床)盛土工		m3	100	ただし1000m3未満は10m3
土工		盛土(流用、発生、採取、購入)	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
土工		路体(流用、発生、採取、購入)	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
土工		路床(流用、発生、採取、購入)	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
土工	法面整形工	法面整形(切土、盛土部)	m2	10	
土工	盛土補強工	安定シート・ネット	m2	1	
土工	残土処理工	残土処理	m3	10	
土工	作業土工	床掘り(土砂)	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
土工		床掘り(岩)	m3	10	
土工		埋戻し	m3	100	ただし1000m3未満は10m3, 岩類は10m3
土工	堤防天端工	天端敷砂利	m2	10	
共通の工種	矢板工	鋼矢板	枚	1	
共通の工種		可とう鋼矢板	枚	1	
共通の工種		軽量鋼矢板	枚	1	
共通の工種		広幅鋼矢板	枚	1	
共通の工種		コンクリート矢板	枚	1	
共通の工種		タイロッド	組	1	
共通の工種		腹起し	t	0.1	
共通の工種		控え版	m	1	
共通の工種		中詰砂	m3	10	ただし100m3未満は1m3
共通の工種	法枠工	法枠(現場打, プレキャスト, 吹付)	m2	1	
共通の工種	吹付工	吹付(モルタル, コンクリート)	m2	1	
共通の工種	法面施肥工	法面施肥	m2	1	
共通の工種	植生工	種子散布	m2	10	
共通の工種		芝(各種)	m2	10	
共通の工種		客土吹付	m2	10	
共通の工種		植生基材吹付	m2	10	
共通の工種		植生マット	m2	10	
共通の工種		植生シート	m2	10	
共通の工種		植生筋	m2	10	
共通の工種		植生穴	m2	10	
共通の工種	かご工	じゃかご・ふとんかご・かご枠	m	1	
共通の工種		かごマット	m2	1	
共通の工種	井桁ブロック工	井桁ブロック	m2	1	
共通の工種		井桁ブロック基礎コンクリート	m	1	
共通の工種	補強土壁工	補強土壁基礎	m	1	
共通の工種		補強土壁	m2	1	
共通の工種		ジオテキスタイル補強土壁	m2	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
共通の工種	軽量盛土工	軽量盛土	m3	1	
共通の工種		コンクリート床版	m2	1	
共通の工種		基礎コンクリート	m	1	
共通の工種		壁体	m2	1	
共通の工種		裏込砕石	m3	1	
共通の工種	吸出し防止工	吸出し防止材	m2	10	ただし100m2未満は1m2
共通の工種	泥水処理工	泥水処理	m3	10	
基礎工	既製杭工	既製コンクリート杭	本	1	ただし1本当りは1m
基礎工		鋼管杭	本	1	ただし1本当りは0.5m
基礎工		H鋼杭	本	1	ただし1本当りは0.5m
基礎工		掘削土処理	m3	10	
基礎工	場所打杭工	場所打杭	本	1	ただし1本当りは0.1m
基礎工		掘削土処理	m3	10	
基礎工	合成杭工	合成杭	本	1	ただし1本当りは0.1m
基礎工		掘削土処理	m3	10	
基礎工	オープン・ニューマチックケーソン基礎工	ニューマチックケーソン設備	式	1	
基礎工		刃口金物据付	基	1	
基礎工		沈下掘削	m3	10	
基礎工		沈下促進	t	0.1	
基礎工		底スラブコンクリート	m3	1	
基礎工		中埋コンクリート	m3	1	
基礎工		ブローパイプバルブ調整	基	1	
基礎工		中詰充填	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
基礎工		砂セントル	m3	10	ただし100m3未満は1m3
基礎工		天端コンクリート用型枠・支保	m2	10	
基礎工		止水壁取壊し	m3	1	
基礎工	深礎工・シャフト工	巻立コンクリート	m2	1	
基礎工		掘削土留	m	0.1	
基礎工		グラウト注入	m3	1	
基礎工	鋼管井筒基礎工	鋼管矢板	本	1	
基礎工		井筒内掘削	m3	10	
基礎工		継手処理	本	1	
基礎工		鋼管内掘削	m3	10	
基礎工		中詰コンクリート	m3	1	
基礎工		敷砂	m3	10	ただし100m3未満は1m3
基礎工		底版コンクリート	m3	1	
基礎工		杭切断	本	1	
基礎工		鋼管矢板支保	t	0.1	
基礎工		間詰コンクリート	m3	1	
基礎工		間詰コンクリート撤去	m3	1	
基礎工		頂版接合	t	0.1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
石・ブロック積(張)	石・ブロック積(張)工	石積(張)・コンクリートブロック基礎	m	1	
石・ブロック積(張)		各種石・ブロック積(張)	m2	1	
石・ブロック積(張)		ブロック植栽	本	1	
石・ブロック積(張)		天端コンクリート	m3	1	
石・ブロック積(張)		小口止コンクリート	m3	1	
舗装工	舗装準備工	不陸整正	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		調整コンクリート	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工	橋面防水工	橋面防水	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工	舗装工	下層路盤	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		上層路盤	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		路盤	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		フィルター層	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		基層	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		中間層	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		表層	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		セメントミルク浸透	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		アスファルト中間層	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		コンクリート舗装	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		転圧コンクリート舗装	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		縦目地	m	1	
舗装工		横目地	m	1	
舗装工		薄層カラー舗装	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工		ブロック舗装	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
舗装工	区画線工	区画線	m	10	ただし100m未満は1m
舗装工		区画線消去	m	1	
地盤改良工	路床安定処理工	安定処理	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
地盤改良工	表層安定処理	サンドマット	m2	10	
地盤改良工		安定シート	m2	10	
地盤改良工		表層混合処理	m2	10	
地盤改良工		置換	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
地盤改良工	置換工	置換	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
地盤改良工	サンドマット工	サンドマット	m2	10	
地盤改良工		安定シート	m2	10	
地盤改良工	パイルネット工	既製コンクリート杭	本	1	
地盤改良工		木杭	本	1	
地盤改良工		連結鉄筋	t	0.1	ただし1t未満は0.01t
地盤改良工		安定シート	m2	10	
地盤改良工		サンドマット	m2	10	
地盤改良工	パーチカルドレーン工	サンドドレーン	本	1	
地盤改良工		袋詰式サンドドレーン	本	1	
地盤改良工		ペーパードレーン	本	1	



	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
地盤改良工	締固め改良工	サンドコンパクションパイル	本	1	
地盤改良工	固結工	粉体噴射攪拌	本	1	
地盤改良工		高圧噴射攪拌	本	1	
地盤改良工		スラリー攪拌	本	1	
地盤改良工		薬液注入	本	1	
構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	m3	1	
構造物撤去工		舗装版取壊し	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
構造物撤去工		石積取壊し	m2	10	ただし100m2未満は1m2
構造物撤去工		コンクリートはつり	m2	1	ただし10m2未満は0.1m2
構造物撤去工		吹付法面取壊し	m2	10	ただし100m2未満は1m2
構造物撤去工		鋼材切断	箇所	1	
構造物撤去工		鋼矢板引抜	枚	1	
構造物撤去工		H鋼杭引抜	本	1	
構造物撤去工		コンクリートブロック撤去	m2	10	ただし100m2未満は1m2
構造物撤去工		根固めブロック撤去	個	1	
構造物撤去工		殻運搬処理	m3	1	
構造物撤去工		現場発生品運搬	回	1	
構造物撤去工	道路施設撤去工	側溝・街渠撤去	m	1	
構造物撤去工		集水柵・マンホール撤去	基	1	
構造物撤去工		蓋版撤去	枚	1	
構造物撤去工		防護・防止柵撤去	m	1	
構造物撤去工		視線誘導標撤去	本	1	
構造物撤去工		境界杭撤去	本	1	
構造物撤去工		道路鋸撤去	個	1	
構造物撤去工		車線分離標撤去	本	1	
構造物撤去工		境界鋸撤去	枚	1	
構造物撤去工		距離標撤去	本	1	
構造物撤去工		横断歩道橋側板(裾隠・目隠)撤去	m2	1	
構造物撤去工		車止めポスト撤去	本	1	
構造物撤去工		遮光フェンス撤去	m	1	
構造物撤去工		標識撤去	基	1	
構造物撤去工		境界ブロック撤去	m	1	
構造物撤去工		道路植栽撤去	本	1	
構造物撤去工		ケーブル配管撤去	m	1	
構造物撤去工		照明柱撤去	基	1	
構造物撤去工	かご撤去工	じゃかご撤去	m	1	
構造物撤去工		ふとんかご撤去	m	1	
構造物撤去工	落石雪害防止撤去工	落石防護柵撤去	m	1	
構造物撤去工		落石防止網(繊維網)撤去	m2	1	
構造物撤去工	ブロック舗装撤去	インターロッキングブロック撤去	m2	1	
構造物撤去工		コンクリート平板ブロック撤去	m2	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
構造物撤去工		ノンスリップ撤去	m	1	
構造物撤去工	冬季安全施設撤去工	吹溜式防雪柵撤去	m	1	
構造物撤去工		吹払式防雪柵撤去	m	1	
構造物撤去工		スノーボール撤去	本	1	
構造物撤去工	旧橋撤去工	鋼製高欄撤去	m	1	
構造物撤去工		舗装版・床版破碎及び撤去	m3	1	
構造物撤去工		桁材撤去	t	1	
仮設工	仮設工	覆工板・敷鉄板	m2	1	
仮設工		覆工板受桁・桁受	t	0.1	数量契約の場合は0.1t
仮設工		鋼矢板	枚	1	
仮設工		H鋼杭	本	1	
仮設工		アンカー	本	1	
仮設工		タイロッド	t	0.1	数量契約の場合は0.1t
仮設工		切梁・腹起し	t	0.1	数量契約の場合は0.1t
仮設工		横矢板	m2	1	
仮設工	水替工	ポンプ排水	日	1	
仮設工	地下水位低下工	ウエルポイント	日	1	
仮設工		ディープウエル	日	1	
仮設工	連続地中壁工	連続壁(壁式)	エレメント	1	
仮設工		連続壁(柱列式)	セット	1	
仮設工	汚濁防止工	汚濁防止フェンス	m	1	
仮設工	防護施設工	発破防護柵	m2	10	
仮設工		仮囲い・立入防止柵	m	1	
仮設工	土のう工	大型土のう	袋	1	
仮設工	足場工	手摺先行型枠組足場	掛m2	10	
コンクリート構造物		基礎材	m2	10	ただし100m2未満は1m2
コンクリート構造物		均しコンクリート	m2	10	ただし100m2未満は1m2
コンクリート構造物		コンクリート	m3	1	
コンクリート構造物		二次コンクリート	m3	1	
コンクリート構造物		鉄筋	t	0.01	
コンクリート構造物		目地材	m2	1	
コンクリート構造物		止水板	m	1	
コンクリート構造物		型枠	m2	10	ただし100m2未満は1m2
コンクリート構造物		足場	掛m2	10	
コンクリート構造物		支保	空m3	10	
コンクリート構造物		植石張り	m2	1	
コンクリート構造物		水抜パイプ	m	1	
コンクリート構造物		スリップバー	本	1	
コンクリート構造物		防水モルタル	m3	1	
コンクリート構造物		アンカーボルト	本	1	
コンクリート構造物		有孔管	m	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
コンクリート構造物		可撓継手	箇所	1	
構造物	帯状構造物(小規模)工		m	1	各種ブロック(既製品共)H=2.0m未満の擁壁類
構造物	帯状構造物(大規模)工		m	0.1	H=2.0m以上の擁壁類
構造物	排水構造物工		m	1	ただし径1m以上の管渠類は0.1m
工場製作工	製作工	製作加工	t	0.1	ただし1t未満は0.01t
工場製作工		ボルト・ナット	組	1	
工場製作工		スタッドジベル	本	1	
工場製作工		バックアップ	m3	0.1	
工場製作工		充填シール	m3	0.1	
工場製作工		アンカーボルト	組	1	
工場製作工	鑄造費	金属支承	個	1	
工場製作工		大型ゴム支承	個	1	
工場製作工		排水柵	個	1	
工場製作工		橋名板	枚	1	
工場製作工		橋歴板	枚	1	
工場製作工	工場塗装工	前処理	m2	10	ただし100m2未満は1m2
工場製作工		塗装(下・中・上塗)	m2	10	ただし100m2未満は1m2
工場製作工		メッキ	t	0.1	
工場製品輸送工	輸送工	輸送	t	0.1	ただし1t未満は0.01t
工場製品輸送工		小運搬	t	0.1	ただし1t未満は0.01t
付属施設	緑石工	歩車道境界ブロック	m	1	
付属施設		地先境界ブロック	m	1	
付属施設		植樹ブロック	m	1	
付属施設		アスカープ	m	10	
付属施設	集水柵・街渠柵・マンホール工	集水柵	箇所	1	(プレキャスト含む)
付属施設		街渠柵	箇所	1	(プレキャスト含む)
付属施設		マンホール	箇所	1	
付属施設		蓋	枚	1	
付属施設	路側防護柵工	ガードレール	m	1	
付属施設		ガードパイプ	m	1	
付属施設		ガードケーブル	m	1	
付属施設		ボックスビーム	m	1	
付属施設		立入防止柵	m	1	
付属施設		転落(横断)防止柵	m	1	
付属施設		車止めポスト	本	1	
付属施設	階段工	現場打階段	m2	1	
付属施設		プレキャスト階段	m2	1	
付属施設	境界工	境界杭	本	1	
付属施設		境界鉋	枚	1	
付属施設		境界(法留)壁	m	1	
付属施設	落石防護柵工	落石防護柵	m	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
付属施設		ロープ・金網	m	1	
付属施設		支柱	本	1	
付属施設		ステーロープ	本	1	
付属施設	防雪柵工	防雪柵	m	1	
付属施設	雪崩予防柵工	雪崩予防柵基礎	基	1	
付属施設		雪崩予防柵	基	1	
付属施設		雪崩予防柵アンカー	本	1	
付属施設	落石防止網工	ロックネット	m2	10	ただし100m2未満は1m2
付属施設		繊維網	m2	10	ただし100m2未満は1m2
付属施設	遮音壁基礎工	支柱アンカーボルト	箇所	1	
付属施設	遮音壁本体工	遮音壁	m	1	
付属施設		外装板	m2	1	
付属施設	ケーブル配管工	ケーブル配管	m	1	
付属施設		ハンドホール	箇所	1	
付属施設	道路付属物工	視線誘導標	本	1	
付属施設		車線分離標	本	1	
付属施設		距離標	本	1	
付属施設		道路鋸	個	1	
付属施設	踏掛版工	縦目地	m	1	
付属施設		横目地	m	1	
付属施設		ゴム支承	m2	1	
付属施設		アンカーボルト	本	1	
付属施設	照明工	照明柱基礎	基	1	
付属施設		照明柱	基	1	
付属施設	銘板工	銘板	枚	1	
付属施設		表示板	枚	1	
付属施設	小型標識工	標識柱	基	1	
付属施設		標識板	枚	1	
付属施設	大型標識工	標識基礎	基	1	
付属施設		片持標識柱	基	1	
付属施設		門型標識柱	基	1	
付属施設		標識板	枚	1	
付属施設		着雪防止板	枚	1	
付属施設	道路植栽工	植樹帯盛土	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
付属施設		植樹	本	1	
付属施設		地被類植付	m2	1	
付属施設		支柱	箇所	1	
付属施設		樹名板	枚	1	
付属施設	アンカー工	アンカー	本	1	
付属施設		アンカー(プレキャストコンクリート板)	本	1	
付属施設		アンカー足場	空m3	10	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
付属施設		PCフレーム	枚	1	
付属施設		鉄筋挿入	本	1	
付属施設	点検施設工	梯子	箇所	1	
付属施設		ステップ	本	1	
付属施設		蓋	枚	1	
付属施設	グラウトホール工	グラウトホール	箇所	1	
付属施設	観測施設工	量水標	箇所	1	
付属施設		水位計	箇所	1	
付属施設		流量計	箇所	1	
付属施設	燃料貯油槽工	充填砂	m3	10	
河川構造物	土台基礎工	土台	m	1	
河川構造物	笠コンクリート工	笠コンクリート	m	1	
河川構造物		笠コンクリートブロック	m	1	
河川構造物	護岸付属物工	横帯コンクリート	m	0.1	
河川構造物		小口止	m	0.1	
河川構造物		小口止矢板	枚	1	
河川構造物		縦帯コンクリート	m	1	
河川構造物		巻止コンクリート	m	1	
河川構造物		平張コンクリート	m2	1	
河川構造物	多自然型護岸工	木杭	本	1	
河川構造物		巨石張(積)	m2	1	
河川構造物		巨石据付	m2	1	
河川構造物		雑割石張	m2	1	
河川構造物		かごマット	m2	1	
河川構造物		柳枝	m2	1	
河川構造物		玉石階段	m2	1	
河川構造物		杭柵	m	1	
河川構造物		連柴柵	m	1	
河川構造物		粗朶法覆	m2	1	
河川構造物		玉石柳枝	m2	1	
河川構造物		栗石粗朶	m2	1	
河川構造物	覆土工	覆土	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
河川構造物	間詰工	間詰コンクリート	m3	1	
河川構造物		間詰石	m3	1	
河川構造物	沈床工	沈床	m2	1	
河川構造物	沈床工	粗朶単床	m2	1	
河川構造物	沈床工	粗朶柵	m	1	
河川構造物	捨石工	捨石	m3	1	
河川構造物		表面均し	m2	10	
河川構造物	元付工	元付	箇所	1	
河川構造物	牛・枠工	牛	組	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
河川構造物		枠	組	1	
河川構造物	杭出し水制工	杭出し水制	基	1	
河川構造物	基礎工	現場打基礎	m	1	
河川構造物		プレキャスト基礎	m	1	
河川構造物	根固めブロック工	根固めブロック製作	個	1	
河川構造物		根固めブロック据付	個	1	
河川構造物		袋詰玉石	袋	1	
河川構造物	ブロック床版工	場所打ブロック	m2	1	
河川構造物	函渠工	PC函渠	m	0.1	
河川構造物		可撓継手	箇所	1	
河川構造物		取替式止水板	箇所	1	
河川構造物		函渠接続	箇所	1	
河川構造物	側壁工	裏込石	m3	1	
砂防	コンクリート・鋼製堰堤本体・副堤工	堤冠コンクリート	m3	1	
砂防		水抜暗渠	m	0.1	
砂防		鋼製枠	t	0.1	
砂防		枠内中詰	m3	1	
砂防		足場	m	1	
砂防		隔壁コンクリート基礎	m3	1	
砂防		均しコンクリート	m2	10	ただし100m2未満は1m2
砂防		残存型枠	m2	10	ただし100m2未満は1m2
砂防	鋼製砂防工	組立・据付	t	1	
砂防		本締め	本	1	
砂防		アンカー	本	1	
砂防		現場塗装	m2	1	
砂防	コンクリート側壁工	均しコンクリート	m2	10	ただし100m2未満は1m2
砂防		水抜暗渠	m	0.1	
砂防	集排水ボーリング工	ボーリング	m	0.1	
砂防		ボーリング洗浄	m	0.1	
砂防		保孔管	m	1	
砂防		ボーリング仮設機材	式	1	
砂防	集水井工	集水井掘削	m	1	
砂防		井戸中詰	m3	1	
砂防		プレキャスト井筒	m	1	
砂防		固定基礎コンクリート	m	1	
砂防		底張コンクリート	m3	1	
砂防		井戸蓋	枚	1	
砂防	砂防ソイルセメント工	砂防ソイルセメント	m3	1	
海岸	海岸コンクリート(根固・消波)ブロック工	海岸コンクリート(根固・消波)ブロック製作	個	1	
海岸		海岸コンクリート(根固・消波)ブロック据付	個	1	
海岸	護岸工	裏込(砕)石	m3	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
海岸		石材	m3	1	
海岸	コンクリート被覆工	コンクリート	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
海岸	捨石工	中詰石	m3	1	
海岸		捨石	m3	1	
海岸		捨石均し	m2	10	
海岸		表面均し	m2	10	
海岸	被覆石工	被覆石据付	m3	1	
海岸		被覆石均し	m2	10	
海岸	被覆ブロック工	被覆ブロック据付	個	1	
海岸	矢板工	鋼矢板防食	m2	1	
海岸	詰杭工	既製コンクリート杭	本	1	
海岸		コンクリートパネル	枚	1	
海岸		中詰石	m3	1	
海岸		表面均し	m2	10	
海岸	石枠工	コンクリート枠製作	個	1	
海岸		コンクリート枠据付	個	1	
海岸		中詰石	m3	1	
海岸		捨石均し	m2	10	
海岸	ケーソン・セルラー工	ケーソン等運搬・据付	個	1	
海岸		中詰砂・石	m3	1	
海岸		表面均し	m2	10	
浚渫工	浚渫船運転工(ポンプ浚渫船)	浚渫船運転	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
浚渫工		排砂管(設備)	m	1	
浚渫工		浚渫船等機械管理費	日	1	
浚渫工		排砂管保守	日	1	
浚渫工	作業船及び機械運転工(ポンプ浚渫船)	中継ポンプ運転	台	1	
浚渫工		揚錨船運転	日	1	
浚渫工		交通船運転	日	1	
浚渫工		警戒船運転	日	1	
浚渫工	浚渫船運転工(グラブ浚渫船)	浚渫船運転	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
浚渫工		浚渫船等機械管理費	日	1	
浚渫工	作業船及び機械運転工(グラブ浚渫船)	揚錨船運転	日	1	
浚渫工		交通船運転	日	1	
浚渫工		土運搬船運転	日	1	
浚渫工		曳船運転	日	1	
浚渫工		警戒船運転	日	1	
浚渫工	バックホウ浚渫船	バックホウ浚渫船運転	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
浚渫工		繁船運転	日	1	
浚渫工		土運船運転	日	1	
浚渫工		浚渫土揚土	日	1	
浚渫工	配土工	配土	日	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
浚渫工	浚渫土処理工	浚渫土処理	m3	10	
鋼橋上部工	地組工	地組	t	0.1	ただし1t未満は0.01t
鋼橋上部工	床版工	床版架設	m2	1	
鋼橋上部工	架設工	各種設備・基礎	式	1	
鋼橋上部工		桁架設	t	0.1	ただし1t未満は0.01t
鋼橋上部工	現場継手工	本締めボルト	本	1	
鋼橋上部工	支承工	金属支承設置	個	1	
鋼橋上部工		大型ゴム支承設置	個	1	※機能分散型ゴム支承は「組」
鋼橋上部工	伸縮装置工	ゴム製伸縮装置	m	0.1	
鋼橋上部工		鋼製伸縮装置	t	0.1	
鋼橋上部工		埋設ジョイント	箇所	1	
鋼橋上部工	落橋防止装置工	落橋防止装置	箇所	1	
鋼橋上部工	排水装置工	排水桝	箇所	1	
鋼橋上部工		排水管	m	1	
鋼橋上部工	地覆工	場所打地覆	m	1	
鋼橋上部工		プレキャスト地覆	m	1	
鋼橋上部工	橋梁用防護柵工	橋梁用防護柵	m	1	
鋼橋上部工	橋梁用高欄工	橋梁用高欄	m	1	
鋼橋上部工	検査路工	検査路	t	0.1	
鋼橋上部工	銘板工	橋名板	枚	1	
鋼橋上部工		橋歴板	枚	1	
歩道橋本体工	橋脚フーチング工	アンカーフレーム架設	基	1	
歩道橋本体工		アンカーフレーム注入モルタル	基	1	
歩道橋本体工	歩道橋架設工	歩道橋架設	t	0.1	
歩道橋本体工		橋面舗装	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
歩道橋本体工		手摺	m	1	
歩道橋本体工		高欄	m	1	
歩道橋本体工		足場	箇所	1	
歩道橋本体工		防護	m2	10	
鋼橋足場等設置工	橋梁足場工	架設足場	m2	10	
鋼橋足場等設置工		床版足場	m2	10	
鋼橋足場等設置工		塗装足場	m2	10	
鋼橋足場等設置工		側面塗装足場	m2	10	
鋼橋足場等設置工		支承設置用足場	m	1	
鋼橋足場等設置工	橋梁防護工	板張防護	m2	10	
鋼橋足場等設置工		シート張防護	m2	10	
鋼橋足場等設置工		ワイヤーブリッジ防護	m2	10	
鋼橋足場等設置工	昇降用設備工	登り棧橋	箇所	1	
鋼橋足場等設置工		工事用エレベーター	基	1	
コンクリート橋上部工	桁製作工・床版・横組工	プレテンション桁製作	本	1	
コンクリート橋上部工		ポストテンション桁製作	本	1	



	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
コンクリート橋 上部工		プレキャストセグメント製作	本	1	
コンクリート橋 上部工		プレキャストセグメント主桁組立	本	1	
コンクリート橋 上部工		プレビーム桁製作	本	1	
コンクリート橋 上部工		機械器具損料	式	1	
コンクリート橋 上部工		PCケーブル	m	1	
コンクリート橋 上部工		PCケーブル	t	0.1	ただし1t未満は0.01t
コンクリート橋 上部工		PCケーブル・緊張	ケーブル	1	
コンクリート橋 上部工		緊張	ケーブル	1	
コンクリート橋 上部工		PC鋼棒	m	1	
コンクリート橋 上部工		PC緊張	箇所	1	
コンクリート橋 上部工		PC固定	箇所	1	
コンクリート橋 上部工		PC継手	箇所	1	
コンクリート橋 上部工		横締めケーブル	m	1	
コンクリート橋 上部工		鉛直締めケーブル	m	1	
コンクリート橋 上部工		横締め緊張	箇所	1	
コンクリート橋 上部工		鉛直締め緊張	箇所	1	
コンクリート橋 上部工		取付桁結合解放	回	1	
コンクリート橋 上部工		プレフレクション	回	1	
コンクリート橋 上部工		リリース	回	1	
コンクリート橋 上部工		主桁解体	主桁本	1	
コンクリート橋 上部工		桁組立	主桁本	1	
コンクリート橋 上部工		横桁取付	箇所	1	
コンクリート橋 上部工		部分プレストレス	径間	1	
コンクリート橋 上部工		移動型枠	m2	1	
コンクリート橋 上部工		円筒型枠	m	1	
コンクリート橋 上部工		主桁製作設備	式	1	
コンクリート橋 上部工	架設工	桁小運搬	本	1	
コンクリート橋 上部工		桁架設	本	1	
コンクリート橋 上部工		柱頭部仮支承	m2	1	
コンクリート橋 上部工		桁架設(片持架設)	基	1	
コンクリート橋 上部工		ベント基礎	式	1	
コンクリート橋 上部工		押出装置	基	1	
コンクリート橋 上部工		滑り装置	基	1	
コンクリート橋 上部工		手延べ桁	基	1	
コンクリート橋 上部工		桁架設(押出架設)	回	1	
コンクリート橋 上部工	落橋防止装置工	落橋防止装置	組	1	
コンクリート橋 上部工	架設支保工	支保工基礎	m2	1	
コンクリート橋 上部工		支保	空m3	10	
コンクリート橋 上部工	支承工	ゴム支承	個	1	
コンクリート橋 上部工		金属支承設置	個	1	
コンクリート橋 上部工		変位制限装置	組	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
コンクリート橋上部工		ジョイントプロテクター	組	1	
コンクリート橋上部工	橋梁付属物工	ゴム製伸縮装置	m	0.1	
コンクリート橋上部工		鋼製伸縮装置	t	0.1	
コンクリート橋上部工		埋設ジョイント	m	1	
コンクリート橋上部工		排水樹	箇所	1	
コンクリート橋上部工		排水管	m	1	
コンクリート橋上部工		場所打地覆	m	1	
コンクリート橋上部工		プレキャスト地覆	m	1	
コンクリート橋上部工		橋梁用防護柵	m	1	
コンクリート橋上部工		橋梁用高欄	m	1	
コンクリート橋上部工		検査路	t	0.1	
コンクリート橋上部工		銘板	枚	1	
トンネル(NATM)	トンネル掘削工	掘削	m	0.1	
トンネル(NATM)	支保工	吹付	m	0.1	
トンネル(NATM)		ロックボルト	m	0.1	
トンネル(NATM)		鋼製支保	m	0.1	
トンネル(NATM)		金網	m	0.1	
トンネル(NATM)	覆工	覆工コンクリート	m	0.1	
トンネル(NATM)		覆工コンクリート(妻部)	箇所	1	
トンネル(NATM)		側壁コンクリート	m	0.1	
トンネル(NATM)		床版コンクリート	m	0.1	
トンネル(NATM)		トンネル防水	m	0.1	
トンネル(NATM)	インバート工	掘削	m	0.1	
トンネル(NATM)		インバート	m	0.1	
トンネル(NATM)	坑内付帯工	箱抜	箇所	1	
トンネル(NATM)		裏面排水	m	1	
トンネル(NATM)		湧水処理	箇所	1	
トンネル(NATM)		中央排水	m	1	
トンネル(NATM)		横断排水	箇所	1	
トンネル(NATM)		集水樹	箇所	1	
トンネル(NATM)	坑門工	斜面ボルト	本	1	
トンネル(NATM)		坑口処理	箇所	1	
トンネル(NATM)		型枠(セントル)	m2	10	
トンネル(NATM)	掘削補助工A	フォアパイリング	本	1	
トンネル(NATM)		先受け矢板	枚	1	
トンネル(NATM)		岩盤固結	m3	10	ただし100m3未満は1m3
トンネル(NATM)		増し吹付	m2	1	
トンネル(NATM)		増しロックボルト	本	1	
トンネル(NATM)		鏡吹付	m2	1	
トンネル(NATM)		鏡ロックボルト	本	1	
トンネル(NATM)		仮インバート	m2	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
トンネル(NATM)		ミニパイプルーフ	本	1	
トンネル(NATM)	掘削補助工B	水抜きボーリング	本	1	
トンネル(NATM)		垂直縫地	本	1	
トンネル(NATM)		パイプルーフ	本	1	
トンネル(NATM)		押え盛土	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
トンネル(NATM)		薬液注入	m3	10	
トンネル(NATM)		ディーブウェル	日	1	
トンネル(NATM)		ウェルポイント	日	1	
トンネル(NATM)		トンネル仮巻きコンクリート	m	1	
トンネル(矢板)	掘削工	掘削	m	0.1	
トンネル(矢板)	支保工	鋼製支保	基	1	
トンネル(矢板)	覆工	覆工コンクリート	m	0.1	
トンネル(矢板)		止水板	m	1	
トンネル(矢板)		床版コンクリート	m	1	
トンネル(矢板)		裏込注入	m3	1	
トンネル(矢板)	インバート工	掘削	m	0.1	
トンネル(矢板)		インバート	m	0.1	
トンネル(矢板)	坑内付帯坑	箱抜	箇所	1	
トンネル(矢板)		裏面排水	m	1	
トンネル(矢板)		湧水処理	箇所	1	
トンネル(矢板)		中央排水	m	1	
トンネル(矢板)		横断排水	箇所	1	
トンネル(矢板)		集水樹	箇所	1	
共同溝	掘削工	掘削	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
共同溝	埋戻し工	埋戻し	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
共同溝	現場打構築工	防水	m2	10	ただし100m2未満は1m2
共同溝		防水保護	m2	10	ただし100m2未満は1m2
共同溝		防水壁	箇所	1	
共同溝		目地材	m2	1	
共同溝		止水板	m	1	
共同溝	プレキャスト構築工	プレキャスト躯体	個	1	
共同溝		PC鋼材	m	1	
共同溝		縦・横締め緊張	箇所	1	
共同溝		可とう継手	箇所	1	
共同溝		コーキング	m	1	
共同溝		シール	m	1	
共同溝	付帯設備工	グレーチング	組	1	
共同溝		蓋	組	1	
共同溝		排水管	m	1	
共同溝		ルーフトレーン	個	1	
共同溝		換気防護柵	箇所	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
共同溝		梯子	本	1	
共同溝		ステップ	本	1	
共同溝		タラップ	本	1	
共同溝		手摺	m	1	
共同溝		銘板	枚	1	
電線共同溝	掘削工	掘削	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
電線共同溝	埋戻し工	埋戻し	m3	100	ただし1000m3未満は10m3
電線共同溝	電線共同溝工	管路	m	1	
電線共同溝		プレキャストボックス	個	1	
電線共同溝		蓋	枚	1	
電線共同溝	付帯設備工	ハンドホール	箇所	1	
植栽維持工	樹木・芝生管理工	樹木せん定	本	1	
植栽維持工		寄植せん定	m2	10	
植栽維持工		補植	本	1	
植栽維持工		移植	本	1	
植栽維持工		支柱	本	1	
植栽維持工		抜根除草	m2	10	
植栽維持工		樹木施肥	本	1	
植栽維持工		寄植・芝施肥	m2	10	
植栽維持工		灌水	m2	10	
植栽維持工		防除	本	1	
植栽維持工		寄植・芝薬剤散布	m2	10	
植栽維持工		芝刈	m2	1000	ただし100000m2未満は100m2
河川維持	河川巡視工	緊急巡視	回	1	
河川維持	堤防除草工	除草	m2	1000	ただし100000m2未満は100m2
河川維持	芝養生工	施肥	m2	1000	ただし100000m2未満は100m2
河川維持		抜根	m2	1000	ただし100000m2未満は100m2
河川維持	伐木除根	伐木除根	m2	1000	ただし100000m2未満は100m2
河川維持	塵芥処理工	散在塵芥収集	m2	1000	ただし100000m2未満は100m2
河川維持		堆積塵芥収集	m3	10	ただし100m3未満は1m3
河川維持	水面清掃工	水面清掃	日	1	
河川維持	応急処理作業	応急作業	日	1	
道路修繕	路面切削工	路面切削	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
道路修繕	舗装打換え工	舗装版切断	m	10	ただし100m未満は1m
道路修繕		舗装版破砕	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
道路修繕	切削オーバーレイ工	切削オーバーレイ	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
道路修繕	舗装打換え工・オーバーレイ工	中間層	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
道路修繕	路上路盤再生工	路上路盤再生	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
道路修繕	路上表層再生工	路上表層再生	m2	10	ただし1000m2未満は1m2
道路修繕	床版補強工(鋼板接着・増桁架設工法)	鋼板接着	m2	1	
道路修繕		クラック処理	m	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
道路修繕		足場	m2	10	
道路修繕		防護	m2	10	
道路修繕		増桁架設	t	0.1	ただし1t未満は0.01t
道路修繕	床版増厚補強工	表面荒らし	m2	1	
道路修繕	床版取替工	プレキャストPC床版取替	m2	1	
道路修繕		鋼製高欄取替	m	1	
道路修繕		床版運搬処理	m3	1	
道路修繕	鋼桁補強工	現場溶接鋼桁補強	m	1	
道路修繕	伸縮継手工	鋼製伸縮継手補修	m	0.1	
道路修繕		埋設ジョイント補修	m	0.1	
道路修繕	鋼橋・PC支承工	支承取替	基	1	
道路修繕	検査路工	検査路	t	0.1	
道路修繕	杓座拡幅工	チップング	m2	1	ただし10m2未満は0.1m2
道路修繕		削孔	孔	1	
道路修繕		アンカーボルト挿入	本	1	
道路修繕		鋼製杓座設置	箇所	1	
道路修繕	排水施設工	排水柵	箇所	1	
道路修繕		排水管	m	1	
道路修繕	横断歩道橋工	高欄・手摺	t	0.1	
道路修繕		側板	t	0.1	
道路修繕		ノンスリップ	m	1	
道路修繕	橋梁補強工(鋼板巻立て)	鋼板巻立て	m2	1	
道路修繕		現場溶接	m	1	
道路修繕		フーチングアンカー	箇所	1	
道路修繕		根巻きコンクリート	m3	1	
道路修繕	橋梁補強工(コンクリート巻立て)	コンクリート削孔	箇所	1	
道路修繕		コンクリート巻立て	m3	1	
道路修繕		下地処理	m2	1	
道路修繕	現場塗装工	素地調整	m2	10	ただし100m2未満は1m2
道路修繕		塗装(下・中・上塗)	m2	10	ただし100m2未満は1m2
道路修繕		張紙防止塗装	m2	10	ただし100m2未満は1m2
道路修繕		コンクリート面清掃	m2	1	
道路修繕	トンネル工	内装板	m2	1	
道路修繕		裏込注入	m3	1	
道路修繕		面導水	m2	1	
道路修繕		線導水	m	1	
道路維持	巡視・巡回工	通常巡回	回	1	
道路維持		緊急巡回	回	1	
道路維持	コンクリート舗装補修工	アスファルト注入	t	0.1	ただし1t未満は0.01t
道路維持		舗装版目地補修	m	1	
道路維持		クラック処理	m	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
道路維持	アスファルト舗装維持工	わだち掘れ補修	m2	1	
道路維持		パッチング	t	0.1	
道路維持	付属物復旧工	ガードレール復旧	m	1	
道路維持		ガードケーブル復旧	m	1	
道路維持		ガードパイプ復旧	m	1	
道路維持		転落(横断)防止柵復旧	m	1	
道路維持		路側標識復旧	基	1	
道路維持		標識板復旧	枚	1	
道路維持		視線誘導標復旧	本	1	
道路維持		距離標復旧	本	1	
道路維持		張紙防止シート復旧	m2	1	
道路維持	路面清掃工	路面清掃(機械)	km	0.1	
道路維持		路面清掃(路肩部・人力)	km	0.1	
道路維持		路面清掃(歩道・人力)	m2	1	
道路維持		路面清掃(歩道橋・地下道・人力)	m2	1	
道路維持		路面清掃(中央分離帯・人力)	m2	1	
道路維持	路肩整正	路肩整正(機械)	km	0.1	
道路維持		路肩整正(人力)	m2	100	
道路維持	排水施設清掃工	側溝清掃(人力)	m	10	
道路維持		側溝清掃(機械)	km	0.01	
道路維持		管渠清掃	m	10	
道路維持		柵清掃	箇所	1	
道路維持	橋梁清掃工	伸縮継手清掃	m	1	
道路維持		排水管清掃	m	10	
道路維持	道路付属物清掃工	ガードレール清掃	km	0.1	
道路維持		ガードパイプ清掃	m	1	
道路維持		標識清掃	枚	1	
道路維持		トンネル照明器具清掃(機械)	km	0.1	
道路維持		トンネル照明器具清掃(人力)	灯	1	
道路維持		視線誘導標清掃	本	1	
道路維持		トンネル壁面清掃	m2	1	
道路維持	道路除草工	除草	m2	1000	ただし100000m2未満は100m2
道路維持	応急処理工	応急作業	日	1	
道路維持	冬季安全施設工	スノーポール設置・撤去	本	1	
道路維持		防雪柵	m	1	
道路維持		落雪(せり出し)防護柵	m	1	
道路維持		防雪柵現地張出・収納	m	1	
雪寒	一般・運搬・歩道除雪	各種	時間	1	
雪寒	凍結防止工	各種	時間	1	
雪寒		凍結防止剤	t	1	
雪寒		凍結防止剤	ℓ	1	

	種 別	細 別	単 位	数 位	備 考
雪寒	安全処理工	雪瑕疵処理	時間	1	
雪寒		つらら処理	時間	1	
雪寒		人工雪崩	式	1	
雪寒	雪道巡回工	巡回	回	1	
雪寒	待機補償費	要員・連絡員	時間	1	
雪寒		待機補償費	式	1	
雪寒	保険費	除雪保険	台	1	
雪寒	除雪機械修理工	除雪機械修理	式	1	
電気通信		ケーブル	m	10	ただし1000m未満は1m
電気通信		電線	m	10	ただし1000m未満は1m
電気通信		電線管	m	10	ただし1000m未満は1m
機械		鋼材類	t	0.01	ただし1t未満は0.001t

## 1.7 図面表示単位

図面に表示する寸法単位は、mmとする。これ以外については単位を記入するものとする。  
鋼材 J I S は、国際単位系 ( S I ) とする。

## 1.8 単位体積質量

単位体積質量は、試験等を実施し定める他、各種示方書・指針に使用されている数値を用いるものとする。

数量計算に用いる  $1\text{ m}^3$  当り単位体積質量は、表-4 が一般的であるが、積算に用いる単価と合致するよう充分留意されたい。

表-4 単位体積質量

名 称		規 格	単 位	単 位 質 量	備 考
土 砂			k g	1, 8 0 0	
軟 岩			〃	2, 2 0 0	
硬 岩			〃	2, 5 0 0	
コンクリート		無 筋	〃	2, 3 5 0	
		鉄 筋	〃	2, 5 0 0	
アスファルト 合材	車道用	密 粒	〃	2, 3 5 0	
		粗 粒	〃	2, 3 5 0	
		細 粒	〃	2, 3 0 0	
		モルタル	〃	2, 1 0 0	
		安定処理	〃	2, 3 5 0	
	歩道用	密 粒	〃	2, 2 0 0	
		粗 粒	〃	2, 2 0 0	
		細 粒	〃	2, 1 5 0	
	砂			〃	1, 7 4 0
切込砂利			〃	2, 0 2 0	
クラッシャーラン			〃	2, 0 4 0	
粒調碎石			〃	2, 1 0 0	
水硬性スラグ			〃	2, 0 8 0	
粒調スラグ			〃	2, 0 6 0	
クラッシャーラッグ			〃	2, 0 6 0	
セメント			〃	3, 0 0 0	
ソイルセメント			〃	2, 1 0 0	
鋼 材			〃	7, 8 5 0	
水			〃	1, 0 0 0	
木 材			〃	8 0 0	
石 材			〃	2, 6 0 0	



## 1.9 数量の算出

各工種の数量は、各章の記載内容により算出するものとする。

各工種の数量は、各章の記載内容により算出するものとする。  
また、数量は、施工箇所、構造物ごとに数量を取りまとめるものとする。

なお、各章における「数量算出項目及び区分一覧表」に記載されている「○」、「×」が意味する内容は次のとおりである。

「○」…………… 数量算出項目の数量を算出するにあたって、○の区分については考慮する必要があることを示す。

「×」…………… 数量算出項目の数量を算出するにあたって、×の区分については考慮する必要がないことを示す。